



**Hewlett Packard
Enterprise**

HPE Primera 600 : ドライブの交換

摘要

このドキュメントは、IT ジェネラリストを対象としており、HPE Primera 600 ストレージシステムのドライブの交換に役立つ情報を提供します。

部品番号: P26620-191
発行: 2020 年 1 月
版数: 2

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Intel[®]、インテル、Itanium[®]、Optane[™]、Pentium[®]、Xeon[®]、Intel Inside[®]、および Intel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Microsoft[®]および Windows[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe[®]および Acrobat[®]は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java[®]および Oracle[®]は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX[®]は、The Open Group の登録商標です。

すべてのサードパーティのマークは、それぞれの所有者に帰属します。

改訂履歴

部品番号	発行日	版	変更の概要
P26620-191	2020 年 1 月	2	様々な編集
P23095-191	2019 年 9 月	1	初回リリース

目次

HPE Primera UI を使用した交換アクションの開始	4
HPE Primera UI へのログイン.....	4
HPE Primera ハードウェアコンポーネントの交換の開始.....	4
故障した物理データドライブの交換	7
ドライブ交換のガイドライン.....	7
ベゼルの取り外し（ある場合）.....	7
ドライブの取り外し.....	8
交換用ドライブの取り付け.....	9
ベゼルの取り付け（ある場合）.....	10
コンポーネント交換後のサービスプロセスの完了	12
ドライブ交換の確認	13
故障したハードウェアの返却	14
Web サイト	15
サポートと他のリソース	16
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	16
アップデートへのアクセス.....	16
リモートサポート（HPE 通報サービス）.....	17
保証情報.....	17
規定に関する情報.....	17
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	18

HPE Primera UI を使用した交換アクションの開始

ハードウェアコンポーネントの交換は、HPE Primera UI ソフトウェアを使用して開始および終了します。このソフトウェアは次の目的で使用します。

- ・ 交換するコンポーネントを選択します。
- ・ 画面の説明に従って交換の準備を行い、コンポーネントの位置を識別します。
- ・ 物理的な交換の完了確認を待ちます。
- ・ 物理的な交換が完了したら、ソフトウェアに戻って、コンポーネントを再び動作させます。

HPE Primera UI へのログイン

前提条件

- ・ HPE Primera ストレージシステムがセットアップおよび初期化されていること。
- ・ ストレージシステムの IP アドレスまたは完全修飾ドメイン名がわかっていること。

手順

1. <https://<IP アドレスまたは FQDN>> でストレージシステムにブラウズします。

ヒント：ブラウザーに、ストレージシステムの CA 証明書に関する警告が表示される場合があります。この警告は、ブラウザーの予想される動作です。続行が可能になるブラウザーオプションを選択します。

ログイン画面が開きます。ユーザー名とパスワードを入力します。

2. **ログイン** をクリックします。**ダッシュボード** 画面が開きます。

HPE Primera UI について詳しくは、HPE Primera UI ユーザーガイドを参照してください。

HPE Primera ハードウェアコンポーネントの交換の開始

HPE Primera で動作するハードウェアコンポーネントを交換する場合、HPE Primera UI から交換を開始する必要があります。この手順には、交換を開始するためのソフトウェアアクションが含まれています。また、手順には、ハードウェア交換のビデオとテキストの手順へのリンクがあります。

注記: 実際のコンポーネント交換は、このサービスアクションの間の適切なタイミングで完了するように待機する必要があります。実際のコンポーネント交換を実施する正しいタイミングについては、このソフトウェアプロセスのガイドに従ってください。

前提条件

HPE Primera UI にログインしている必要があります。

手順

1. システム画面で、**システム詳細**をクリックします。
2. 右側のアクションメニューで、**サービス**をクリックします。
3. システムの**サービス**画面で、ドロップダウンメニューから**修理**を選択します。
4. 交換する**コンポーネント**を選択します。
5. 表示されたドロップダウンメニューを使用して、画面の指示に従います。
6. 表示されたすべてのメニューを完了すると、コンポーネントの**位置**（または、該当する場合、コンポーネントが配置されているハードウェア）を示した画像が表示されます。画像を確認し、正しいコンポーネントが選択されていることを確認してください。ドロップダウンメニューのどの選択項目も戻って変更できます。
7. ハードウェアコンポーネントの交換の準備をするために、該当するリンクをクリックして、説明のビデオ、テキストの説明、またはその両方にアクセスできます。

注記: ビデオは例であり、必ずしもコンポーネントの正確な場所を示しているわけではありません。ユーザーは、HPE Primera UI の下部近くに記載されているグラフィックを使用して、正確な場所を確認する必要があります。

8. 画面のすべての指示を読んで従ってください。
9. 特定のコンポーネントを交換するときに表示される**警告**の指示をお読みください。
10. すべての指示を読み、その意味を理解したら、チェックボックスを選択して確認し、**続行**をクリックして、サービスプロセスを開始します。

交換プロセス全体を通して、交換プロセスの状況を通知し、必要なアクションを促す一連のメッセージが表示されます。

Primera UI のメッセージ	操作
システムはメンテナンスモードです。アラートはログに記録されますが、通知は生成されません。	システムは、ハードウェアコンポーネントの交換を準備します。 <ul style="list-style-type: none">・ サービスが完了しましたメッセージが UI に表示されるまで、コンポーネント交換プロセスを開始しないでください。・ ノードを保守するには、ノードをシャットダウンする必要があります。このノードを通じたパスしか持たないホストでは、ノードをシャットダウンするとパフォーマンスが低下し、ホストがデータにアクセスできなくなる可能性があります。不要なサービス停止を避けるには、すべてのホストがデュアルパス化されており、SPOCK に記載されているすべての互換性要件を満たしていることを確認してください。
システムタスク：修理	交換コンポーネントについて説明し、交換アクティビティの進行状況バーを提供します。

表は続く

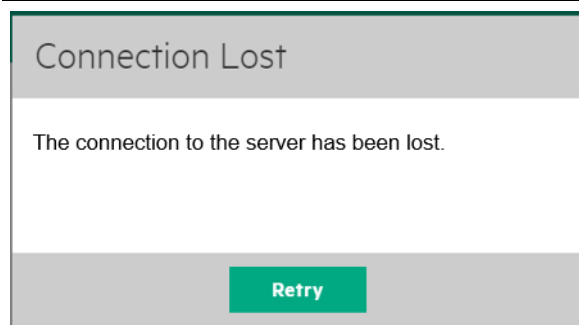
Primera UI のメッセージ

操作

サービスが完了しました

このメッセージが進行状況バーの上に表示されているときは、ハードウェアコンポーネントの交換を安全に続行できます。

- ❗ **重要:** 物理的な取り外しと交換の手順が完了するまで、**サービスが完了しました**をクリックしないでください。



接続の喪失メッセージが表示されることがあります。このメッセージは正常であり、HPE Primera UI が実行元のコントローラーノードを変更していることを示しています。サーバーの接続の問題を解決するには、数分待ってから**再試行**をクリックしてください。**再試行**を押した後にブラウザのエラーメッセージが表示される場合、押すのが早すぎた可能性があります。ページのリロードを試す前に、もう少し待ってみてください。

11. サービスが完了しましたメッセージが表示されたら、ハードウェアコンポーネントの交換を開始できます。

故障した物理データドライブの交換

前提条件

HPE Primera UI を使用して交換プロセスを開始します。

注記: この手順は、データの移行が完了し、交換の準備ができている、故障したドライブのみを対象としています。

手順

1. ドライブ交換のガイドラインを確認します。
2. ベゼルがある場合は取り外します。
3. ドライブを取り外します。
4. 交換するドライブを取り付けます。
5. ベゼルがある場合は取り付けます。

ドライブ交換のガイドライン

ハードウェアの損傷やデータの損失を避けるために、以下のドライブ交換ガイドラインを確認してください。

- ❗ **重要:** システムが暗号化されている場合、または将来暗号化を予定している場合、すべてのドライブは FIP 対応である必要があります。
- ・ 交換用ドライブのタイプ、容量、速度が、故障したドライブと完全に一致する、または交換用ドライブが故障したドライブの推奨の交換部品であることを確認します。
- ・ ドライブを取り外す場合は、必ず UID が青色で点灯していることを確かめ、ドライブが安全に取り外せることを確認してから実施してください。
- ・ ドライブの交換に要する時間が 10 分を超える場合は、作業中の過熱状態の発生を防止するために、ドライブブランクを取り付けてください。
- ・ 業界標準のプラクティスと ESD の予防措置に従って、ドライブを慎重に取り扱ってください。内部ストレージメディアは、ドライブを振動させる、落とす、または作業台上に乱暴に置くなどにより、損傷する可能性があります。
- ・ エンクロージャーにドライブを取り付ける前に、エンクロージャーに障害物（緩んだネジ、ハードウェア、ごみなど）がないことを確認してください。
- ・ 取り付ける前に、ドライブに損傷がないかどうか調べてください。

ベゼルの取り外し（ある場合）

手順

1. ラックの前面から、取り外す必要があるベゼルを見つけます。
2. ベゼルの両端を持ち、パネが取り付けられている左のタブを押します（右のタブは固定されています）。

3. ベゼルの左端を持ちながら、ベゼルを引き出します。

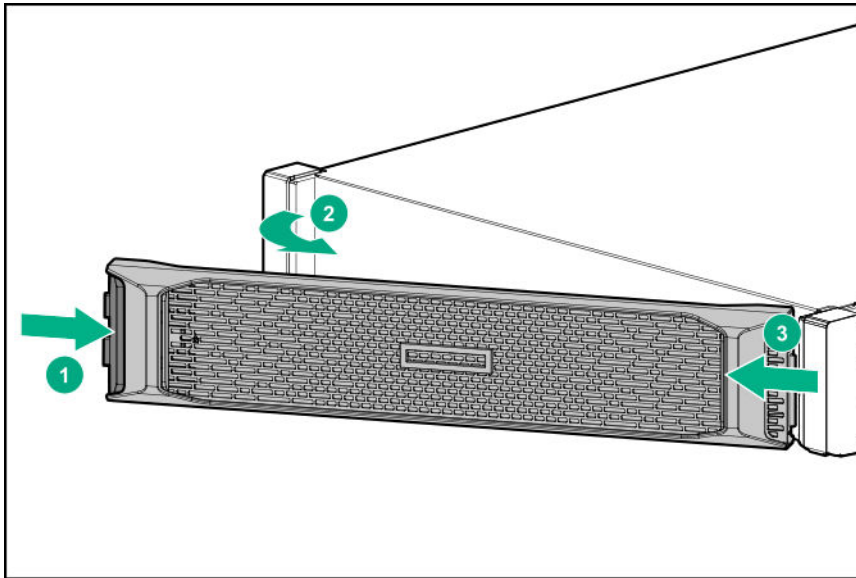


図 1: ベゼルの取り外し

4. ベゼルを平らな面に置きます。

ドライブの取り外し

前提条件

- ・ ドライブが安全に取り外せることを確認します。そうでない場合、ドライブの取り外しに**進まない**でください。
- ・ UID LED が青色に点灯していることを確認します。これは、ドライブを安全に取り外せることを意味します。
- ・ 交換部品が存在し、箱から取り出され、取り付けの準備ができていることを確認します。
- ・ ESD 手順を適切に実施してください。
- ・ (過熱を避けるために) ドライブベイが空になる時間が 10 分を超えないように交換を計画します。

手順

1. ドライブを取り外します。
 - a. ハンドルを開く位置までリリースするには、ドライブ上の正方形のボタンを押します (1)。
 - b. ラッチハンドルを開きます (2)。
 - c. ドライブをスライドさせてベイから抜き取ります。
 - d. ドライブを ESD 安全マットの上に置きます。

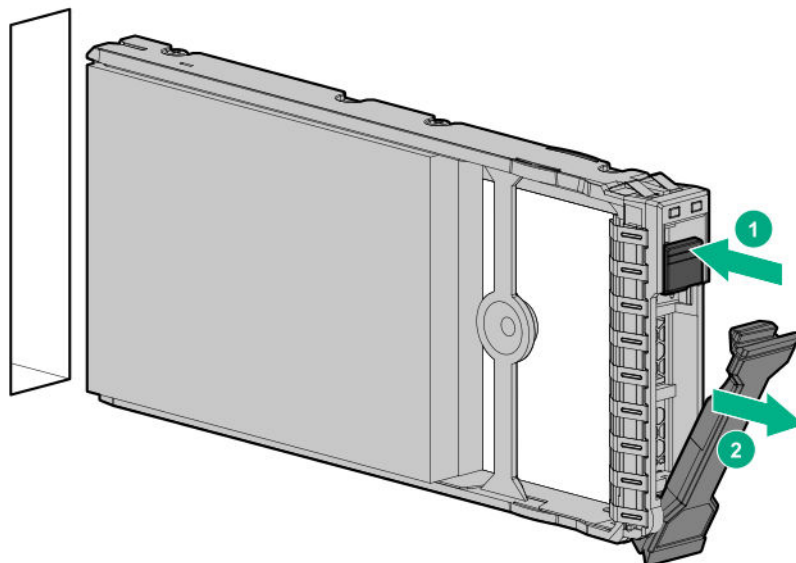


図 2: SFF (2.5 型) ドライブドライブの取り外し

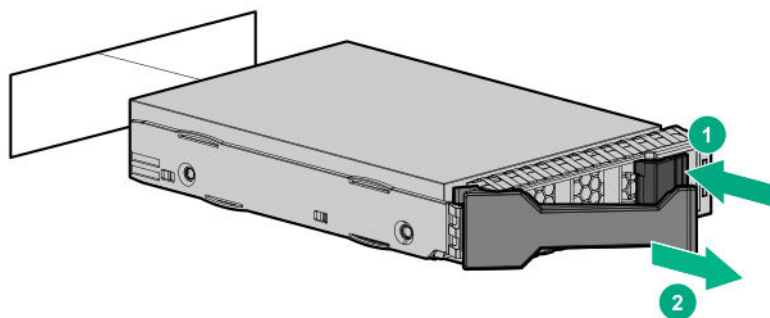


図 3: LFF (3.5 型) ドライブの取り外し

交換用ドライブの取り付け

前提条件

- ・ エンクロージャーにドライブを取り付ける前に、エンクロージャーに障害物（緩んだネジ、ハードウェア、ごみなど）がないことを確認してください。ドライブをエンクロージャーに取り付ける前に、ドライブを検査して、損傷していないことを確認する必要があります。
- ・ ドライブ交換のガイドラインを確認します。

手順

1. ドライブを取り付けます。
 - a. ドライブで、リリースボタンを押してハンドルを開きます。
 - b. ドライブのラッチハンドルを完全に引き出した状態で、ドライブを位置合わせし、ハンドルがかみ合い始めるまでベイにすべり込ませます (1)。
 - c. ハンドルを閉じて、ドライブをドライブベイに確実に装着します (2)。

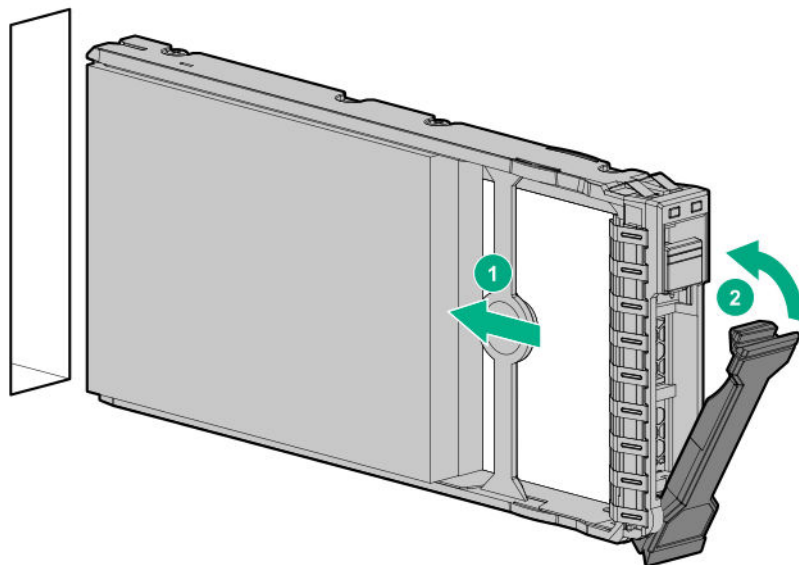


図 4: SFF (2.5 型) ドライブの取り付け

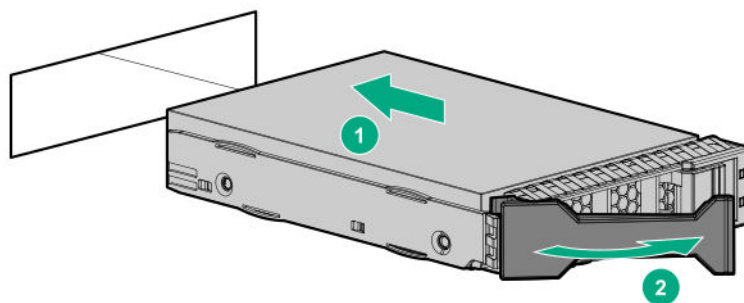


図 5: LFF (3.5 型) ドライブの取り付け

ベゼルの取り付け (ある場合)

手順

1. ベゼルをドライブエンクロージャーに合わせます。
2. ベゼルの両端を持ちます。ベゼルがエンクロージャーにかみ合うまで、ベゼルの左タブを押し込みます。

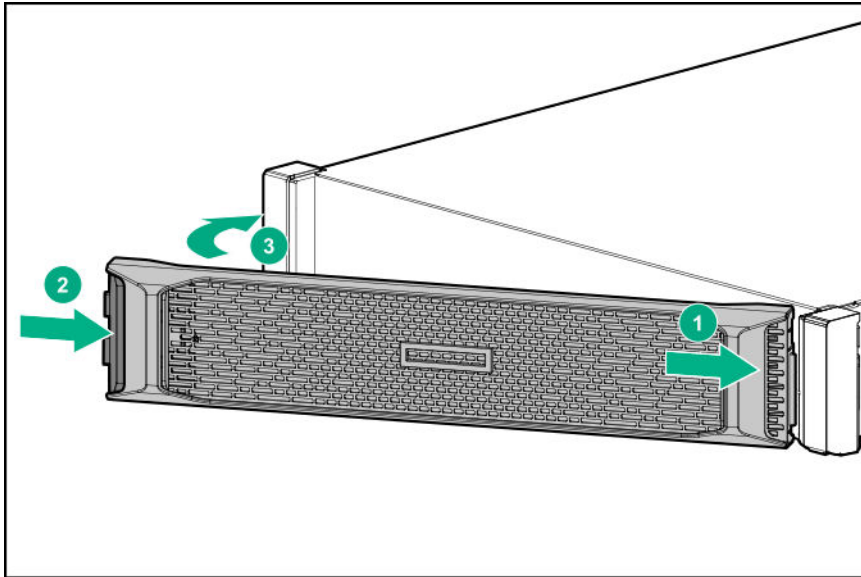


図 6: ベゼルの取り付け

コンポーネント交換後のサービスプロセスの完了

物理的な交換が完了すると、ソフトウェアサービスプロセスが再開します。

手順

サービスプロセスの進行状況を HPE Primera UI でトラックします。

このサービスプロセスには、自動ヘルスチェックが含まれています。HPE Primera UI は、修正が必要な問題の通知を表示します。

問題が修正されるか、問題がない場合、HPE Primera UI は、次のような緑色のバナーメッセージを表示します。

Task Repair *component name and location* has completed with status Normal.
To view task [click here](#).



ドライブ交換の確認

手順

新たに取り付けられたドライブを観察して、UID LED が消灯し、ヘルス LED が緑で点灯していることを確認します。

注記: ドライブが承認されファームウェアが更新される場合、最大 5 分かかる場合があります。

故障したハードウェアの返却

手順

交換したコンポーネントに付属している返却手順書に従ってください。

Web サイト

全般的な Web サイト

Hewlett Packard Enterprise Information Library

<https://www.hpe.com/info/EIL>

Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス

<https://www.hpe.com/storage/spock>

ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート

<https://www.hpe.com/storage/whitepapers>

上記以外の Web サイトについては、[サポートと他のリソース](#)を参照してください。

サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/info/assistance>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン
- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<https://www.hpe.com/support/downloads>

Software Depot

<https://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- ・ お客様の資格を表示、アップデート、または契約や保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページに移動します。

- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

リモートサポート（HPE 通報サービス）

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare>

HPE データセンターケアサービス

<http://www.hpe.com/services/datacentercare>

HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

保証情報

ご使用の製品の保証情報を確認するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<https://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<https://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<https://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<https://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<https://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。